



ゆるやかで確実な変化

校長 山本あさ子

5年生の学級通信に、子どもたちが家庭科の学習を生かし、「お家の仕事」をやったことが、写真で紹介されていました。

野田優理子先生と中島剛先生から、これは自宅で撮影したものを、子どもたちが「ロイロノート」で提出したと知りました。

私が小学生の頃(昭和56年くらい)は、家のお手伝いをしたことを「絵日記」に書いたり、写真で撮って、それから現像して、ノリで貼ってレポートにしたり。「表現」することは手間がかかることでした。何気なく、写真を見ていましたが、これまでと確かに違う風景を見過ごしてはいけないなと思いました。

学校と家庭のつながり方が、どんどん変化しています。この写真から、子どもの様子を撮影した「誰か」を察することができます。それがお家の方だとしたら、その方は、子どもの学びを見つめるきっかけになったと思いますし、今時の学習ツールの体験につながったのかな、と思っています。

学校にタブレットが導入されてから、写真が「当たり前」になりました。そこに写された景色は「当たり前」ではなく、ゆるやかで、確実な今の変化を気づかせてくれるものでした。そして「自分たちが経験してこなかったことを、子どもたちが経験している」ことを忘れず、子どもと一緒に学び合えなければと思いました。



よりよい日の出小を目指して

8日(金)に日の出小学校公開研究会を行いました。明成中学校教職員の他、市内・市外からも参加があり、合わせて60名ほどの研究会となりました。

6つの授業を公開した後、授業についての振り返りや反省、これまで日の出小学校で取り組んできた研究やその成果などを発表したり、交流したりしました。

参加した教職員間で活発な協議がなされ、共に学び合える、高め合える研究会となりました。今後も、よりよい日の出小学校を目指し、全教職員一丸となって取り組んでいきます!



熱く語る本校職員!

イルミネーションツリー設置



日の出・明成サポーターズ 江本勝典会長のご厚意により、正面玄関前にイルミネーションツリーが設置されました。

夜になると、美しくきらめき、幻想的な世界になりました。23日、24日にはムービング照明とレーザー光線で校舎壁面を更に彩ってくれました。そして、24日の17時からは花火の打ち上げも行われました。

日の出小学校が1年のうちで一番きれいに輝く1週間でした!



とてもきれいですよ!

いじめの把握のためのアンケート調査結果

嫌な思いをしたことがある	ある	59人
今も嫌な思いをしている	している	11人
誰に相談するか	誰にも相談しない	24人
いじめはどんなことがあっても許されない	そう思う	251人
	そう思わない	7人
	よくわからない	23人

■嫌な思いをしている児童には、個別に教育相談を行い、解消に向けた取組をしています。

■嫌な思いをした時、誰にも相談しないと回答した児童が24人いました。困った時に相談できる信頼関係づくりや、気軽に相談できる環境づくりなど、誰かに相談したり助けを求めたりできるよう取り組んでいきます。

■いじめはどんなことがあっても許されません。「いじめをしない、させない、許さない(見過ごさない)」という学校風土をつくっていきます。



1月の主な行事予定

1日(月) 学校閉庁日、元日	24日(水) 2年参観日(5校時)
2日(火) 学校閉庁日	スキー(5・6年)
3日(水) 学校閉庁日	25日(木) スキー(2年)
8日(月) 成人の日	26日(金) スキー(1年)
16日(火) 3学期始業式	30日(火) スキー(1年)
19日(金) スキー(2年)	31日(水) スキー(4・6年)
22日(月) 茶道教室	
23日(火) スキー(1年)	

